

一般質問発言通告書

発言順位 7番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 5年 2月 14日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 3番 村田 耕一

質問事項 1	認知症等高齢者のQOL向上対策について
具体的内容	
<p>2025年には高齢者の5人に1人(約700万人)が認知症になるとされ、認知症があってもなくても高齢者が自分らしく暮らせるまちづくりに市をあげて取り組むことが必要ではないかと考える。周りの人がどう接するかで認知症のある人の状態は大きく変わると言われており、周りの不安や管理しなければという意識から悪循環を起しやすくする。認知症の症状よりも自信の喪失や諦め続けたことが生活の質を落としているのではないかと考えるが、絶望的なイメージをなくし、できることをやり自分らしく暮らし続けるためにどうすべきか以下に伺う。</p>	
1 三島市認知症フレンドリー宣言を表明すべきではないか。	
2 これからさらに増える相談の窓口の地域包括支援センター相談員拡充が求められるのではないか。	
3 MCI軽度認知障害検査、APOE遺伝子検査の検査費用への半額助成について	
4 キャッシュレス決済ポイントバックキャンペーンを高齢者が使用しやすくするための取り組みについて	
5 高齢者バス等利用助成額の増額と利用方法の選択肢を増やす方策について	
6 高齢者宅等の防犯対策について	
質問事項 2	子育て支援について
具体的内容	
<p>コロナ禍で少子化が一段と深刻になり、この少子化の進行は労働供給の減少や経済成長率の低下、社会保障負担増など社会経済に大きな影響を及ぼす。そこで、子どもを産み育てやすい環境の整備をさらに考えていかなければならないが、国では0~2歳児の保育料の軽減等を打ち出しているが具体的にはみえていない。また小中学生の不登校生について前年度からの増加割合が特に大きく24.9%と過去最大になっている。そこで三島市での対策を以下に伺う。</p>	
1 0~2歳児の保育料の負担軽減について	
2 在宅育児手当の導入について	
3 保育園おむつ定額サービスの導入について	
4 スクールカウンセラーの各小中学校への配置及びスクールソーシャルワーカーの各中学校区への配置について	
4 不登校生へのオンライン授業について	
5 不登校支援室で柔軟なカリキュラムは作れるか。	
6 中学生の不登校生は夜間中学に行くという選択肢を与えられないか。	